

## 元気でる 南部町農業振興大会

馬路村農協の東谷組合長に講演していただきます。みなさんぜひご参加ください。

日時 平成18年12月9日(土)  
午後1時10分 開会・表彰  
午後1時30分 講演  
午後3時 事例発表

会場 プラザ西伯 大会議室  
講演 「元気に農業をめざして」  
高知県馬路村農業協同組合  
代表理事組合長 東谷 望史 氏  
事例発表 「南部町で柿を育てて」  
「直売所はおもしろい」  
「合鴨米を育てる心意気」  
「法人により担い手をめざす」  
「めぐみ豆腐をつくって」  
「集落営農の担い手をめざして」



### お問い合わせ先

南部町役場 産業課  
TEL 64-3783 FAX 64-2183

## 「ミャンマーの夜明け」 南部町出身者自費出版本発行

平成5年から8年間をミャンマー連邦の最大都市ヤンゴンで過ごした南部町朝金出身の石塚洋介さんが、ミャンマーの民主化運動や民主主義のあり方、ヤンゴンでの仕事や生活について書いたエッセイ、「ミャンマーの夜明け」を発行されました。

希望される南部町内の方には1冊1,000円で提供されています。



「ミャンマーの夜明け」  
著者：石塚洋介

### お問い合わせ先

石塚洋介  
TEL 03-3465-8493  
〒151-0053  
東京都渋谷区代々木5-12-10  
代々木ロイヤルマンション管理室  
E-mail yosuke621@nifty.com

## ご寄贈 ありがとうございました

○長谷川富三郎氏版画作品 9点  
長谷川富三郎氏著書  
寄贈者 長谷川 弘 様

10月4日から11月5日まで祐生出会の館で行われた「長谷川富三郎遺作展」に合わせて、長谷川富三郎氏の長男・弘さんが祐生出会の館に作品と著書を寄贈され、10月6日、坂本町長から感謝状が贈呈されました。

長谷川氏は鳥取県を代表する版画家で、祐生との繋がりも深く、祐生の作品・蒐集品の展示にも尽力されました。



## 年金相談予約制を 実施します

社会保険庁では年金相談サービスの向上を図るため、年金相談の予約制を実施します。

予約日時 毎月第2土曜日  
午後8時30分～午後4時

### お申し込み方法

1. お電話で1か月前から前日までに申し込みください。
2. お名前、基礎年金番号、ご相談の内容をお伺いします。
3. 当日は予約時間までにお越しください。
4. 当日予約時間にお越しいただけない場合は、ご連絡をお願いします。
5. 相談にお越しの際は年金手帳、年金証書等本人確認のできるものを必ずお持ちください。

### お申し込み先

米子市社会保険事務所年金給付課  
TEL 34-6111

## 南部町専用チャンネルの 名称を募集します (南部町CATV事業)

南部町CATV整備事業によって、町内のみに流れるチャンネルが誕生します。このチャンネルでは文字放送、町議会中継、自主放送制作番組などが放映されることが考えられ、現在、検討会にて検討を行っています。

そこで、このチャンネルが住民の皆さまに親しみを持っていただけるよう愛称を募集します。以下の内容で募集しますので、ふるってご応募ください。

### 募集期間

平成18年11月16日(木)から  
平成18年12月8日(金)

### 応募方法

以下の内容を記載していただき、郵便・FAX・Eメールにてご応募ください。

1. 名称
2. その理由
3. 住所・氏名・電話番号



### お申し込み先・お問い合わせ先

南部町チャンネル(仮称)検討会  
南部町役場企画政策課内  
TEL 66-3113 FAX 66-4426  
〒683-0351  
南部町法勝寺377-1  
E-mail kikaku@town.nanbu.tottori.jp

## 広報10月号記事訂正 18頁

南部町秋のイベントの「ふれあい芸能inさいはく」の開催会場が間違っていましたので、お詫びして訂正します。申し訳ありませんでした。

(誤) [会場] ふるさと交流センター  
(正) [会場] 西伯小学校体育館

## 40歳になりました

### 西伯小学校創立40周年



昭和42年4月に旧西伯町の5小学校が統合して西伯小学校が誕生してから40年という節目を迎え、これを記念して11月1日、西伯小学校創立40周年記念式典が行われました。

式典では、全校児童と参加者が校歌を斉唱し、式典終了後は西伯小学校金管バンドの演奏で創立40周年を祝いました。



式辞を述べる丸山寛校長

## 舌で味わう秋

### 秋の山菜会

南部町の秋の味覚を楽しむ「秋の山菜会」が10月13日、レークサイドアリーナで開催され、町内外から約450人が参加されました。今回は香茸ご飯が好評で、おかわりを希望する方が多く、あつという間にご飯がなくなりました。町の特産品を集めた売店も人気で、中には早々と完売となる商品もありました。町内から参加された女性は「毎年春も秋も参加しています。なかなか良い味をつけておられておいしい。今回は花茸と、皆に一つずつ梨を買いました」と話され、南部町の秋を楽しんでおられるようでした。



いちじくワインで乾杯する参加者

## 秋晴れの湖畔を走る

### 緑水湖健康マラソン大会



一斉にスタートする参加者

10月15日、第19回緑水湖健康マラソン大会（主催 緑水湖健康マラソン実行委員会）が開催され、県内外から約500人が参加されました。

コースは1.5kmから10km、ウォーキングまで、年齢や体力に合わせて選ぶことができます。町内から参加された親子は、「今回初めて家族みんなで参加しましたが、疲れました」「また来年も来たい」とそれぞれ感想を話されました。マラソン大会は緑水湖の誕生を記念して「体力づくり・健康づくり」を主旨に、平成元年から毎年開催されています。

## 世代を越えた競演

### たそがれコンサート

10月21日、ふるさと交流センターで第15回たそがれコンサートが開催されました。西伯小学校金管バンド、法勝寺中学校吹奏楽部をはじめ、子どもから大人まで様々な年代の出演者が、吹奏楽、コーラス、和楽器など多彩な演奏を行い、観客を楽しませました。

たそがれコンサートは、ふるさと交流センターの建設を契機に、町民みんなで音楽を楽しみ、交流したいと、音楽愛好者グループ「つの笛の会」、「ネットワーク天津」の皆さんが中心となって開催されています。



四季の日本古謡を演奏する夢絃の会

